

平成 29 年 5 月 30 日

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	児童虐待ハイリスクを抽出するために用いられる妊娠期アセスメントシートの有用性の検証
研究代表者 氏名・所属 部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 光田信明・産科
研究対象者 (研究対象者等が自 身が対象者であると 容易に知り得るよう に記載)	<ul style="list-style-type: none"> 2013～2015年に大阪府立母子保健総合医療センターにて妊婦健診・分娩を行い支援が必要と思われた妊婦さん 和泉市在住の方で、2013～2015年に大阪府立母子保健総合医療センターにて妊婦健診・分娩を行った母親
研究期間	研究実施許可後～2020年12月31日
研究目的・方 法 (意義、目的、方 法、試料等の二次 利用等)	児童虐待が社会的に問題になっています。この児童虐待を防ぐために妊娠期からの支援が重要ですが、どういった妊婦さんが支援を必要とするか評価する方法がありませんでした。本研究では、妊娠期アセスメントシートを利用した場合の効果を検証するために、当センターで分娩された妊婦さんを診療録に遡って、アセスメントシートを作成し、支援が必要そうな母親、そうでない母親で比較・検証します。
研究に用いら れる試料・情 報の項目や種 類	研究に用いられる情報としては、のアセスメントシートにある6つの妊婦背景（虐待・ドメスティック・バイオレンス歴、年齢・健診受診歴・母児疾患歴、支援者状況、メンタルヘルスの状態、経済状況、家庭環境があります。
研究計画書など の研究関連資料 の入手方法、また は閲覧方法	本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開 示に係る手続 き	本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の間合せ先までご連絡下さい。
照会先および 研究への利用 を拒否する場 合の連絡先	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 産科 金川武司 電話 0725-56-1220 (代表)